

第3回 加古川中流部河川整備推進協議会 議事概要

1. 開催日時：平成30年6月21日（木）15:30～17:00

2. 場 所：加東市 社福祉センター

3. 協議会出席者

国土交通省 近畿地方整備局 河川部長

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所長

兵庫県 県土整備部長

兵庫県 北播磨県民局 加東土木事務所長

西脇市長

加東市長

4. 議事概要

- ・国、兵庫県、西脇市、加東市の平成29年度までのハード、ソフト対策の進捗状況、当面の課題と対応方針等の報告があり、情報共有と意見交換を実施した。

（近畿地方整備局）

- ・事業は概ね順調に進んでいる。整備に必要な用地の取得については、今後市街地での事業となることから関係機関と連携して進めていく。避難所を含めたソフト対策についても支援していきたい。
- ・兵庫県のため池活用などの浸水対策の取り組みは他の自治体にも情報発信したい。

（兵庫県）

- ・予算を重点配分して事業を進めていく。流域対策ではため池操作による貯留は効果が高く、操作に対する補助金制度を創設した。また、浸水想定区域図を加古川、杉原川等で公表した。
- ・河高地区の支川対策として今年度から詳細設計に着手する。

（西脇市）

- ・地元住民との連携による事前防災活動による減災対策に力を入れている。H29年の台風21号では浸水被害は無くこれまでの事業効果が現れている。
- ・下流の加東市域と連携した事業であることを市民に広報している。

（加東市）

- ・これまでの事業により安全度の高まりを感じている。今後の130戸の移転を伴う用地取得については市も積極的に取り組む。
- ・小学生を対象とした出前講座や市民による避難所体験を実施し防災意識の向上を図っている。

以上